

岩手山の火山活動解説資料（平成 26 年 6 月）

仙台管区气象台
火山監視・情報センター

岩手山山頂の西北西約 10km で地震が一時的に多い状況となりましたが、噴気などの表面現象や地殻変動などの状況に変化はみられず、噴火の兆候は認められません。

平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1、図 2-①）

柏台（黒倉山山頂の北約 8 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、岩手山山頂、大地獄谷及び黒倉山山頂の噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 2-②～⑤、図 3）

1 日 21 時 26 分に岩手山山頂の西北西約 10km、深さ約 5 km を震源とするマグニチュード¹⁾ 3.0 の地震が発生し、岩手県八幡平市と秋田県仙北市で震度 1 を観測しました。付近では、その後、体に感じない程度の微小な地震が一時的に多い状況となりましたが、その地震も次第に減少して中旬以降は概ね少ない状況になりました。この付近では、2013 年 5 月 10 日にもマグニチュード 2.9 の地震が発生し、八幡平市で最大震度 2 を観測したほか、微小な余震もみられました。

今期間、火山性微動は観測されず、山頂付近の地震活動、表面現象及び地殻変動の状況等に変化はみられないため、今回の地震活動が火山活動の活発化につながる可能性は小さいと考えられます。

1) マグニチュードは地震の規模を示します。資料中の値は暫定値及び速報値が含まれますので、後日変更することがあります。

・地殻変動の状況（図 4、図 6）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

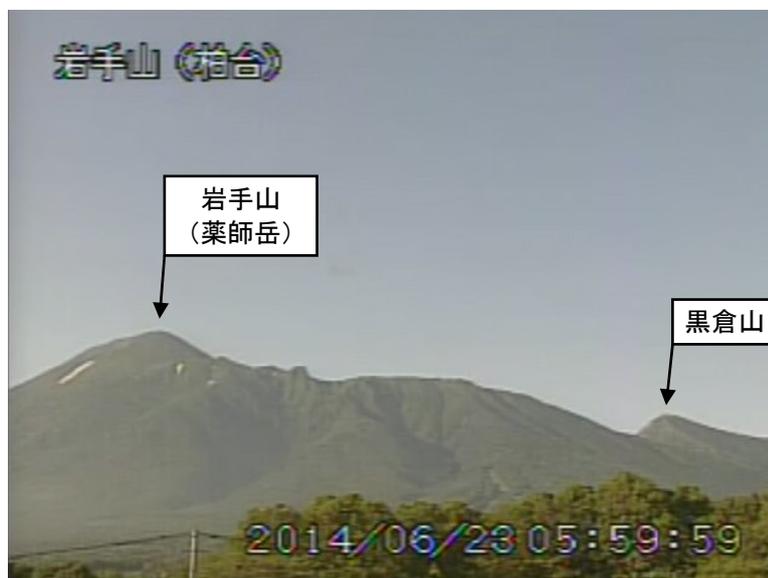


図 1 岩手山 東岩手火山と西岩手火山の状況（6 月 23 日）

・柏台（黒倉山山頂の北約 8 km）に設置してある遠望カメラの映像です。

この火山活動解説資料は、仙台管区气象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 26 年 7 月分）は平成 26 年 8 月 8 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。

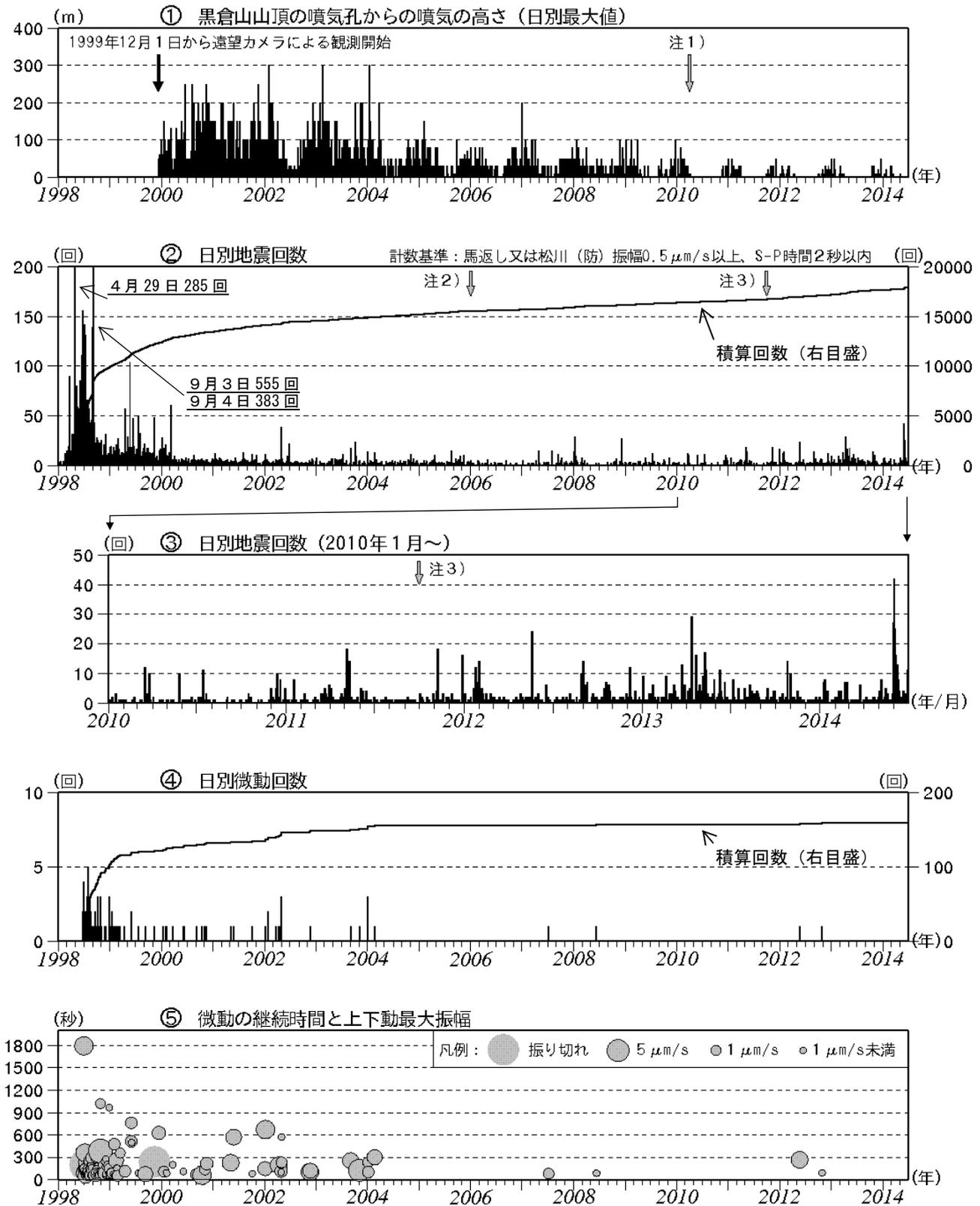


図2 岩手山 火山活動経過図 (1998年1月~2014年6月)

- ・①注1) 2010年3月までは黒倉山のみを観測を、2010年4月1日以降は岩手山全体を観測しています。
- ・②~⑤基準観測点の変更は次のとおりです (角カッコ内は地震回数の計数基準)。
 観測開始 1998年1月1日 ~ 東北大学松川観測点 [振幅 $1.0\mu\text{m/s}$ 以上、S-P時間2秒以内]
 注2) 2006年1月1日~ 焼切沢観測点 [振幅 $0.5\mu\text{m/s}$ 以上、S-P時間2秒以内]
 注3) 2011年10月1日~ 馬返し観測点、及び防災科学技術研究所松川観測点
 [振幅 $0.5\mu\text{m/s}$ 以上、S-P時間2秒以内]
- ・②③2000年1月以降は滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震を除外した回数です。
 (1998年から1999年までは滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震も含まれます)

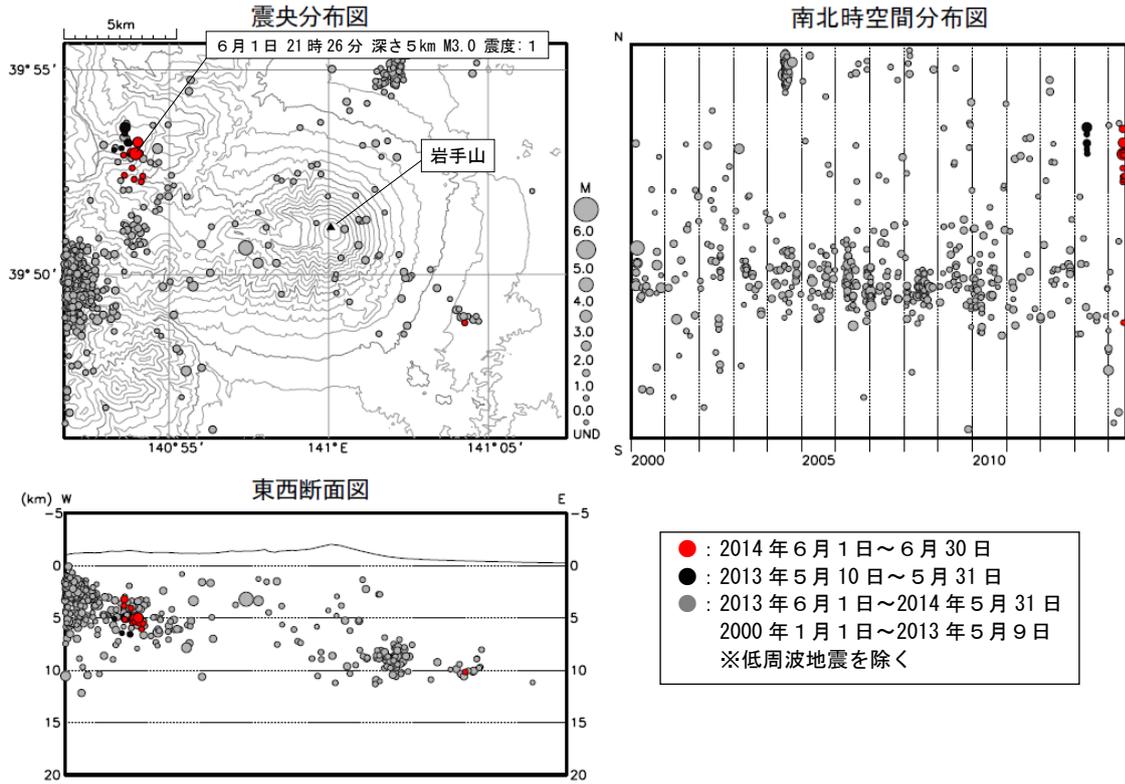


図3 岩手山 広域地震観測網による岩手山周辺の地震活動（2000年6月～2014年6月）

- ・ M（マグニチュード）は地震の規模を示します。
- ・ 図中の一部の震源要素は暫定値で、後日変更することがあります。

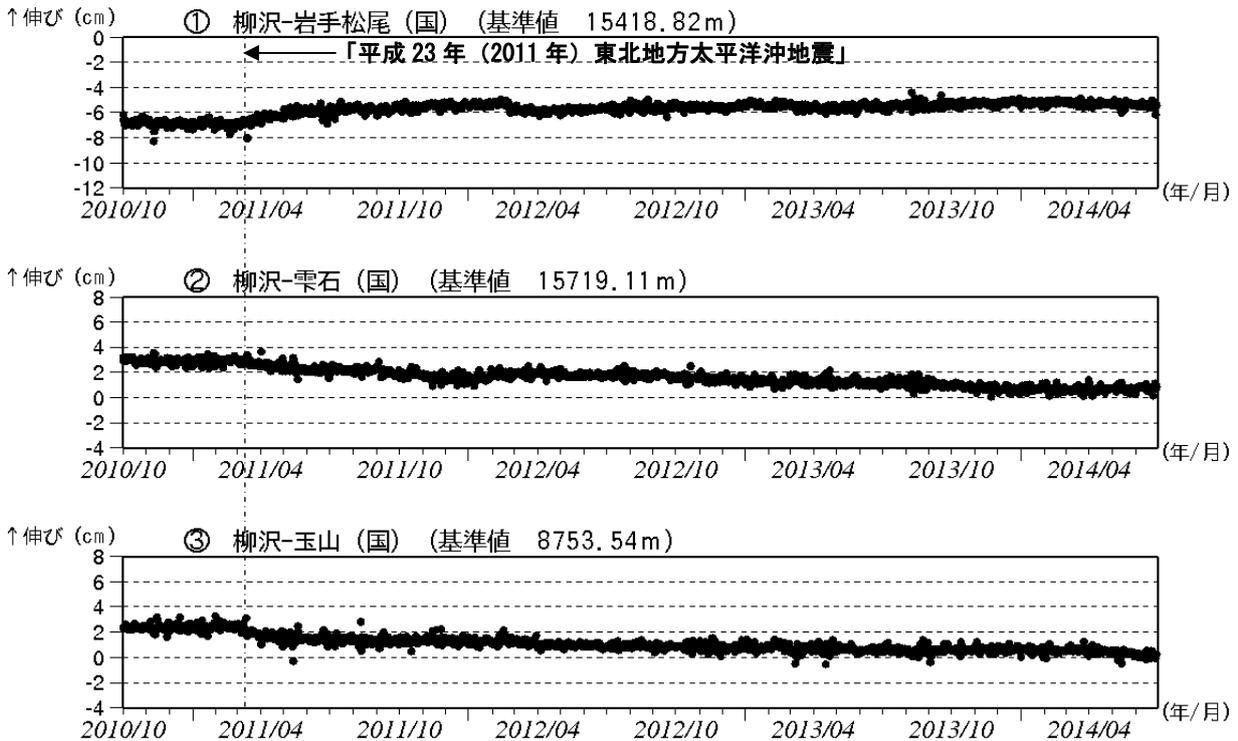


図4 岩手山 GNSS²⁾ 基線長変化図（2010年10月～2014年6月）

2) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

- ・ 2011年3月11日以降の変動は、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」による影響で、火山活動によるものではないと考えられます。
 - ・ 「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
 - ・ ①～③は図6のGNSS基線①～③に対応しています。
 - ・ 各基線の基準値は補正等により変更する場合がありますが、最新の値のみ表示しています。
- （国）：国土地理院

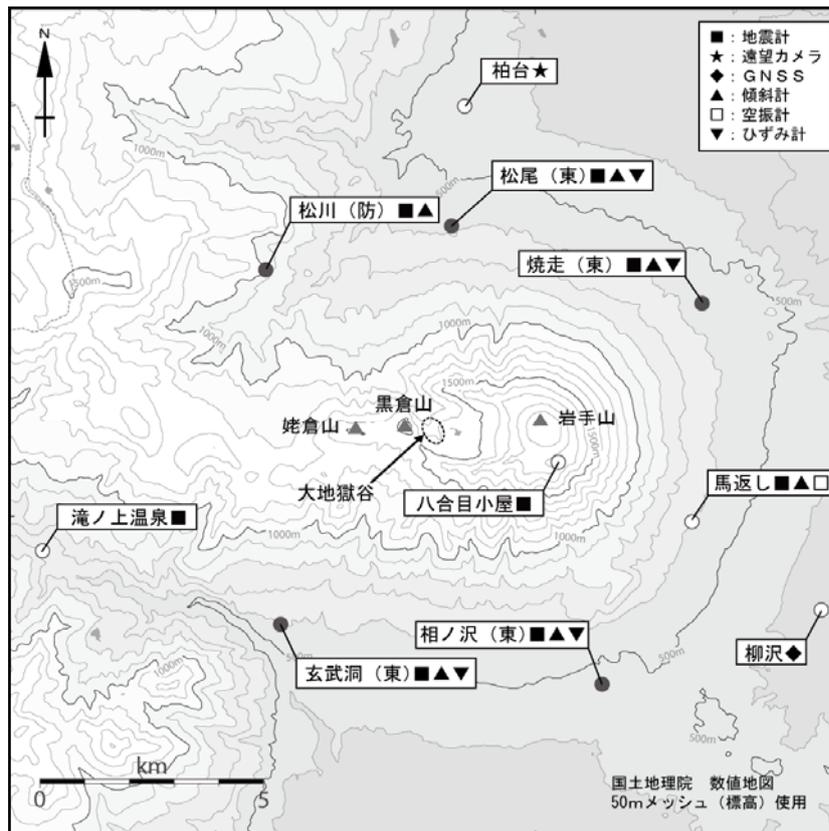


図5 岩手山 観測点配置図

小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 (東)：東北大学 (防)：防災科学技術研究所

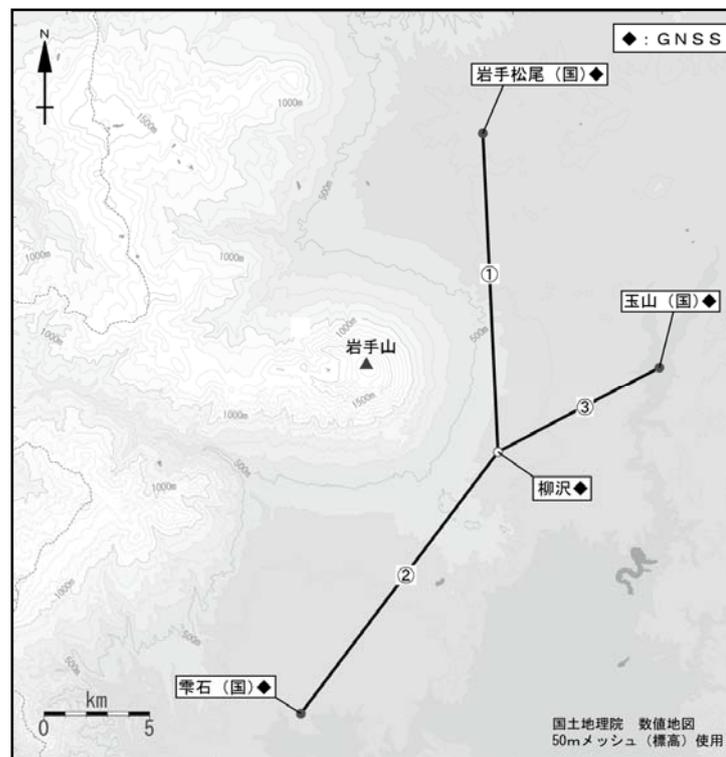


図6 岩手山 GNSS 観測点配置図

小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 (国)：国土地理院